

記者発表資料	
令和2年4月17日	
担当課 (担当)	鳥取市保健所 保健医療課 (長井、大塚)
電話	22-5668

本市における新型コロナウイルス感染症発生事案について（経過報告）

4月10日(金)に本市で初めて新型コロナウイルス感染症の患者が発生した件について、現時点での対応状況等をお知らせします。

記

- 感染者 60歳代男性（無職 鳥取市在住） 基礎疾患はなし
- 発症経過 4月 7日(火) 夕方発熱(37.0℃)。腰回りのだるさと股関節痛、呼吸時の胸痛を訴える。
4月 9日(木) 夜、熱が38.5℃となる。
4月10日(金) 熱が続くため、発熱・帰国者・接触者相談センターに相談。相談センターの指示に従い鳥取市内の医療機関を受診。PCR検査の結果、新型コロナウイルス陽性となり、指定医療機関である鳥取県立中央病院に入院。症状は軽症。
- 現在の状況 入院中。熱が下がり回復傾向。
- 感染の状況 現在、本事案に起因すると思われる他の感染者は発生していません。

(1) 濃厚接触者について

濃厚接触者17名のPCR検査の結果は陰性でした。

※濃厚接触者：患者が発症した日の2日前以降に接触した方のうち、患者の同居者、あるいは長時間の接触があった方など、感染の可能性があると思われる方

(2) その他の接触者について

発症前（潜伏期間である2週間前以降）の接触者への調査及びPCR検査の結果は次のとおり。

区分	接触者	対応結果等	PCR検査
接触者	会合(4/4)の同席者	4/14 PCR検査を実施(全員陰性)	5
	葬儀(3/30)の参列者	4/11及び4/15、体調不良者はいないことを確認 参列者はマスク着用、接触の度合いは低い	—
	飲食店関係者 (訪問日時：3/23、25、26、29、31)	4/11 従業員のうち、体調不良者1名にPCR検査を実施 (結果陰性) 4/14 従業員に体調不良者はいないことを確認。 4/16 希望者にPCR検査を実施(全員陰性)	17
	飲食店で通訳を行った外国人グループ(砂像彫刻家17名および日本人総合プロデューサー1名) 彫刻家 来日(鳥取着)：3/4~21 帰国(〃発)：3/30、4/7~9	4/11 砂像彫刻家3名及び総合プロデューサー1名(市内滞在中)にPCR検査を実施(全員陰性) 帰国済の砂像彫刻家14名 …総合プロデューサーを通じEメールにより健康状態等を確認し、現在特に健康に問題はない旨の回答を得ている。PCR検査は行っていない	4
	外国人グループの宿泊した施設の関係者	4/16 希望者にPCR検査を実施(全員陰性)	26
間接的な接触者	彫刻家等が作業を行った本市砂の美術館の職員のうち接触のあった者18名、および工事業者のうち希望者2名	4/13、4/14 PCR検査を実施(全員陰性)	20
	彫刻家等の食事等に同行し案内、注文の取次ぎ等を行った通訳など	4/13、4/16 PCR検査を実施(全員陰性)	2
合 計			74

(3) 接触者としてPCR検査を実施した人数の合計 91名 ((1) + (2) = 91名)

※現時点では感染源は不明ですが、本市としては今後も引き続き感染拡大防止のため調査を行ってまいります。

<参 考>

◆ 新型コロナウイルス感染症の予防のために

- こまめに手洗いをしましょう
- 咳エチケットを守りましょう
- 風邪症状があるときは外出を控えましょう
- 3つの密(密閉・密集・密接)を避けましょう

◆ 風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続く時、強いだるさ、息苦しさがあるときは、直接医療機関を受診せず、東部地区発熱帰国者・接触者相談センターへ電話相談してください。

電話：0857-22-5625（夜間0857-22-8111）